

技術講習会

大阪府域におけるファインセラミックス分野に対する連携支援事業 球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡

大阪産業技術研究所和泉センターでは、大阪府域におけるファインセラミックス分野に対する連携支援事業に取り組んでいます。事業の一環として行う本講習会は、球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡について、仕様・性能などの特徴や活用方法を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で開催致します。多数のご参加をお待ちしております。

◆日 時：令和4年7月27日(水) ① 9:45~11:45 ② 13:15~15:15
令和4年9月28日(水) ③ 9:45~11:45 ④ 13:15~15:15

※①~④とも同じ内容の講習を行います。ご希望の時間帯をお選びください。

(バスでお越しの場合、①は9:27に、②は13:01に和泉中央駅を出発するバスで間に合います。)

○当研究所内に食堂がございます。一般の方もご利用になれます。(営業時間：11:45~13:15)

◆場 所：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター (和泉市あゆみ野2-7-1)
当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール 講習会受付にて、受付をお済ませください。
担当者が講習会場にご案内します。(受付は講習会開始時間の10分前より始めます。)

◆定 員：各コース(①~④)とも1社のみ。参加人数は1社2名まで

※受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部

※お申込みは、メール (izumi-entry@orist.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願ひします。

後援(予定)：大阪公立大学 大阪信用金庫 大阪府

◆対象機器：球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡

本機器は、球面収差補正装置を搭載した走査透過電子顕微鏡と、エネルギー分散型特性X線分析装置(EDS)及び電子線エネルギー損失分光装置(EELS)から構成され、従来困難とされていた原子分解能観察や界面などの微小領域分析を行うことができます。又、3種類の像(明視野像、HAADF像、二次電子像)観察、EDSやEELSを用いたB~Uまでの元素分析、軽元素(Li、N等)のマッピング、EELSスペクトルの取得が可能で、形状や膜厚、組成、化学結合状態などを知ることが可能です。ナノ粒子や複合材、電池をはじめとする新エネ関連材料に対し、「ナノ領域」に関する有益な情報が多く得られ、材料・デバイスの高性能化や高度な製品評価に役立ちます。本講習会では、機器の概要説明と解析事例の紹介をした後、当所が用意した試料を用い観察や分析の実演を行います。



球面収差機能付走査透過電子顕微鏡
(日立 HD-2700)

◆持ち込み試料について：観察してみたい試料がある場合は事前にご相談頂ければ対応可能です。

◆講習担当：

(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 応用材料化学研究部 長谷川 泰則

・お問い合わせ先：顧客サービス部 TEL：0725-51-2512

【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策へのご協力をお願い】

研究所内ではマスクを常時着用し、入口に設置している消毒剤で手指消毒をお願いします。また、受付時に健康状態を確認させていただきます。

